

1	審議会名	平成26年度第1回城南公民館運営審議会
2	日時	平成26年6月4日(水) 午前9時30分から午後12時00分まで
3	会場	上田市城南公民館1階まちづくり活動拠点室
4	出席者	荒木 昇会長、岩下 和江副会長、有賀 酉夫委員、堀内 泰委員、関 泉委員
5	市側出席者	池田館長、滝沢次長、小林統括主査、田中社会教育指導員、中村実社会教育指導員、中村典子社会教育指導員
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成26年6月9日
協議事項等		
1	開 会	(滝沢次長)
2	荒木会長あいさつ	季節外れの暑い日が続いた。体調管理には気をつけていただきたい。本日は、今年度第1回の審議会で、内容も盛りだくさんとなっているので、スムーズな進行に協力いただきたい。
	池田館長あいさつ	先日NHK大河ドラマ「真田丸」の放映も決まった。公民館事業にも取り入れていきたいので、審議をお願いしたい。
3	審議事項	(1) 平成26年度事業実施計画について (ア) 公民館主催講座事業概要 (委員) 「交流文化施設見学会」の募集対象者はどのようになっているか。 (事務局) 城南地区住民を予定しているが詳細はこれから決める。受け入れ先からの要望で、市内公民館の予定を取りまとめて、同時期に実施をする予定。現時点で川西公民館、真田中央公民館が希望している。 (委員) 自治連では既に行っていると聞いている。 (事務局) 開館前に見学希望者が多いことを予想して企画をした。 (委員) 興味のある人は多いのではないか。 (事務局) 新規である「戦争遺跡関係」の講座は、城南地区に戦争遺跡が多く残っていることから、原爆ポスターの展示に併せて行い、平和学習として開催したい。城南公民館では、過去にも戦争に関連した講座を実施したが、講師をお願いした方も高齢になってきていることから、再度開催できればと思った。また「地域資源発見講座」は、城南地域協議会で23年度に市長宛て「上田城南地域の自然的・歴史的資源の再認識と地域づくりの活用に関する提言」という意見書を提出した経過もあり、今年度公民館講座として開催を計画した。委員の皆様にも今後意見を出していただきたい。 (委員) 新しい講座があり、楽しみにしている。 (イ) 分館振興、社会体育系事業概要 (委員) 学童スポーツで参加チームが減少しているとのことだが、ぜひ続けていてもらいたい。 (事務局) 送迎の大変さなど親の意識の変化も減少の理由のひとつである。他スポーツとの選手の競合の問題もある。

(委員) 育成会に任せっきりの親も多くなっている。時代が変わってきていると感じている。

(事務局) 代表者の中では参加させたいと思っている方が多く、分館によっては5チームの参加もある。

(委員) 育成会、青少年育成推進指導員をもっと活用する方法もあるのではないかな。

(事務局) 検討したい。

(ウ) 人権同和教育関連事業概要

(委員) 「うえだ人権フェスティバル」では、展示してある子どもの作文を見るため親を含めた関係者しか来ないという話があったが、その企画は来場者を増やす意味でも良いと思う。

(事務局) 図書館利用者、公民館利用者と呼び込むなど苦勞をしている。今年度は城南公民館を会場に開催を予定している。

(委員) 城南公民館で開催することは、今まで公民館に行ったことのない人と呼び込むためにも良いことではないか。また人権について知らない人が現在多いので、そういった人の学習機会を設けるためにも必要ではないか。

(エ) 福寿クラブ(高齢者団体)関連事業概要

特になし。

(オ) 青少年育成事業概要

特になし。

(カ) ことぶき大学事業概要

(委員) 授業にある第四中学校、城下小学校の学校訪問はどのような内容となっているか。

(事務局) 小学校については、異世代交流授業で、内容については、学校に任せている。

中学校については、学生が授業に入って生徒と共に学ぶ。例えば数学を生徒に教えることもある。学校側も授業内容を理解、確認してもらいたい考えを持っている。

(キ) 解放子ども会事業概要

(事務局) 城南解放子ども会は会員の減少で、休会もやむを得ない状況になっているが入会を強制することはできない。また、人権学習に力を入れている学校ばかりではない。こうした中、将来自分に自信を持って生きていってもらいたい思いで活動している。今年度も海の学習活動を行うが、先日の事故の関係で注意を払って行いたい。

(委員) 海について知識がない大人が多いと思うので、引率をしていく側もしっかりとした知識のもと行ってもらいたい。

(事務局) 緑ヶ丘西集会所を地域に開放し受け入れてもらうべく改修を実施した。解放子ども会の理解にもつながればと思う。

(委員) 親の意識、国の意識等も大きく変わってきている。また、ネット社会の現在、子どもたちの中で現在陰湿で残酷な状況が広がっている。何か行動を起さなければならぬと感じている。

(2) 利用者団体への協力依頼について

(委員) 公民館を利用している以上協力は必要と思う。

(事務局) 次回の利用者団体会議で周知をしたい。

(3) NHK大河ドラマ「真田丸」放映決定に伴う公民館事業について

(事務局) 現在堀内委員に講演会を2回お願いしている。城南公民館で開催する「人権フェスティバル」にも展示会のみ2日目に講演をお願いした。

(委員) 内容については、「真田丸」に関連したものがよいのか。城南地区と真田氏は関連があまりないため、違うものでもよいのか。

(事務局) 「人権フェスティバル」は城南地区以外からも来られるため「真田丸」に関連したものをお願いできればと考えている。

(委員) 回数は増やしてもよいのではないか。また、「地域資源発見講座」にからめてもよいのではないか。長久保、和田地域にも所縁の場所があるので、この審議会で巡ってみるのもよい。話は変わるが、上田にはバスの駐車所、その駐車場近くの土産を買う場所、食事をする場所がないと県外の人が言っていた。

4 報告事項

(1) 平成 25 年度城南公民館利用者数について

(2) 平成 26 年度城南地区生活改善申し合わせ事項について

(委員) 生活改善委員会は、全ての地域にあるのか。

(事務局) 中央公民館、西部公民館地域にはない。城南地区にも倉升、神畑、東築地にはない。

(委員) 他市町村には、組織がないところがあるようで、高額な香典の地域もあるのでこういった取り決めはよいことだと思う。

5 その他

(1) 平成 26 年度生涯学習センター公民館職員研修について

(2) 公民館活動功労推薦について

(3) その他

(委員) 現在の委員の任期が 9 月末までとなっている。次回の開催の予定はどうなっているか。

(事務局) 次回の日程については、後日連絡する。

6 今後の日程

城南地区青少年市民会議

- ・城南公民館大ホール
- ・7 月 10 日 (木) 午後 7 時から
- ・テーマ「過去を知り 次世代へのメッセージ」
～上田の戦争遺跡が語るもの～
 - ①上田市内の戦争遺跡記録映像の視聴
 - ②講演 講師：上田小県近現代史研究会
新津 新生 先生

7 閉 会

* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1 週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。

